

全豆連報告 VOL. 146

団体会員
一般会員
賛助会員
協賛企業

各位



関係部署にご回覧ください。

--	--	--	--	--

令和2年 7月10日

一般財団法人 全国豆腐連合会

学校臨時休業対策費補助金(3月分)の第2次申請が行われております！
学校設置者とお早目のご相談を！

重要！

臨時交付金の学校給食関係事業者への対応について 文部科学省・農林水産省連名による文書が発出されました！！

先に速達文書にてお知らせ致しましたとおり、現在、3月の学校臨時休業に係る豆腐製品の契約に基づくキャンセル分・違約金を対象とする学校臨時休業対策費補助金の2次申請が受け付けられており、学校設置者と豆腐製造事業者との間で引き続き協議が重ねられているところですが、去る6月24日、文部科学省、農林水産省より各都道府県・政令指定都市の教育委員会学校給食主管課に宛て、「学校給食関係事業者への支援等について」（略、先の速達文書に同梱しています。）文書が発出されました。

これは、令和2年度補正予算（第1号・第2号）において手当てされた「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の活用について触れられたもので、食材の発注取り消し等で影響を受けている学校給食関係事業者への配慮を要請するものです。

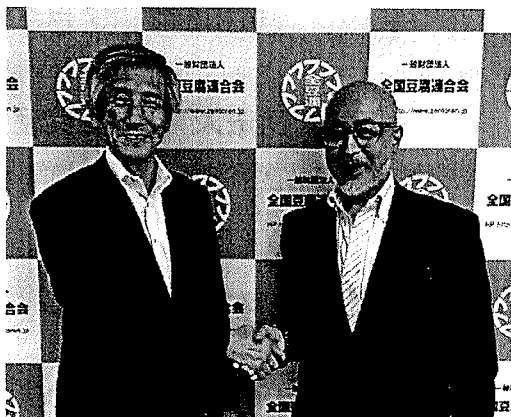
学校給食納入事業者への支援につきましては、全豆連では豆腐議連とも連携して両省へ強く働きかけを行っており、徐々に各自治体においてもご理解をいただき、3月及び4・5・6月発注取り消し分の損失を補填いただけたとの報告も寄せられております。都道府県・市区町村の対応には温度差もあり協議が難航している例も少なくありませんが、引き続き学校設置者等とのご相談・ご協議をされますよう重ねてご連絡申し上げます。

追伸：協議が難航している事例につきましては、引き続き事例をお知らせください。当連合会で取りまとめ、豆腐議連、農水省・文科省に報告を上げ、地方自治体に直接指導を要請します。

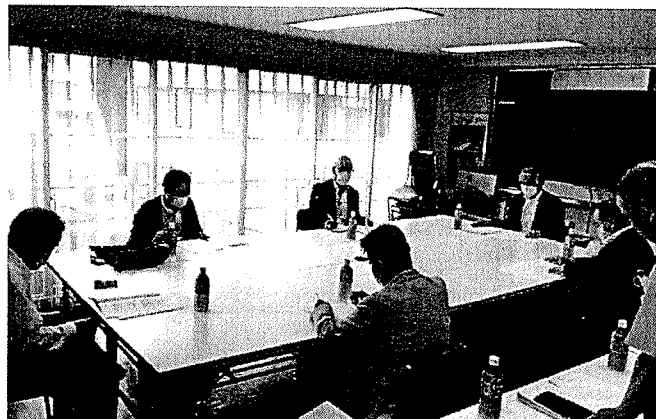
会員(豆腐製造事業者)へのアンケート調査票を同梱しております。
全豆連の今後の活動に資するため是非ご協力ください。

新会長に宇佐見 順氏を選出、新体制へ！

＝ 全豆連・関豆ブロック協議会 ＝



固い握手を交わす木村前会長と宇佐見新会長。全豆連の“直参旗本”である同ブロックの舵取りが託されました。



理事会は、再び感染者が増加傾向にある新型コロナウイルス感染症対策のため、検温・手指の消毒・マスク着用が徹底されました。

全豆連・関豆ブロック協議会では、7月1日（水）14：00より全豆連会議室におきまして令和2年度第1回理事会を開催し、①令和元年度事業報告、貸借対照表、収支計算書及び剰余金処分（案）、②令和2年度事業計画（案）、収支予算（案）及び会費の分担額、③第55回総会の開催、④会長及び副会長1名の選任、⑤理事及び監事の欠員に伴う補充選任、⑥その他（本年度の教育情報提供事業、全豆連の活動、テレビ会議システムによる役員会の運営等）について協議し、事業報告・決算、事業計画・収支予算、第55回定時総会の書面による開催、会長及び役員の変動に伴う選任についてそれぞれ可決承認されました。

役員の変動選任等については書面による総会において正式決定されます。また、本年度の教育情報提供事業等については事務局より具体的な提案が上がりましたが、より会員への有益なものとするため継続審議とされました。

同ブロックの理事を3年、会長として5年に亘って協議会の発展にご尽力されました木村 繁氏（静岡県豆腐油揚商工組合前理事長）は、所属組合の役員の変動に伴いこの度会長を退かれ相談役に就任。後任として宇佐見 順氏（千葉県豆腐油揚商工組合理事長／関豆ブロック青年部顧問）が推挙され、理事会ではこれを全会一致で承認しました。改めまして木村前会長のこれまでのご努力とご功績に敬意を表したいと存じます。

全豆連・関豆ブロック協議会 役員名簿(案) (敬称略/R02.07.01 理事会)

	会 長／宇佐見	順	(千葉県)	(新)	
副会長／市 村	一 美	(東京都)	副会長／諸 星	博	(埼玉県) (新)
理 事／横 井	幸 夫	(東京都)	理 事／出 口	正 治	(静岡県) (新)
監 事／川 合	豊	(埼玉県)	監 事／広 井	勲	(東京都) (新)
	相談役／木 村	繁	(静岡県)	(新)	

※出口理事と広井監事は書面総会において選任予定

お知らせ

次回の全豆連報告及び大豆近況は会報「全豆連」に収載いたします。また、全豆連事務局は8/13（木）～8/16（日）（8/11・12はテレワーク）の間夏季休業となります。

＝ 全豆連新会員のご紹介 ＝

この度は新規にご加入された会員をご紹介申し上げます。全豆連の活動に深いご理解とご協力をお寄せいただきましたことに厚く感謝申し上げますとともに、共に手を携え豆腐業界の難局に向かってまいりたいと存じます！

《団体会員》

【敬称略】

関西とうふ連合会

今井とうふ （今井 信一郎 代表/大阪府）

「豆腐業界の新時代」に向け、忌憚の無いご意見と旧に倍するご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大の影響に対する 地方公共団体による支援等及び地方創生臨時交付金について (47都道府県等の独自の支援策関連)

＝ 農林水産省 ＝

日頃より農林水産行政の推進に御協力いただきまして、ありがとうございます。

さて、地方創生臨時交付金の2兆円の増額等を内容とする令和2年度二次補正予算が成立いたしました。

今回の第二次補正による拡充内容は、

ア 家賃補助を含む事業継続や雇用維持等への対応

イ 「新しい生活様式」等への対応のため、地方公共団体が実施する単独事業となります。

このため、農林漁業者・食品関連事業者の皆様へ必要な支援が行われるよう、地方公共団体に対し、地方単独事業等の独自支援に係る要望等を検討される際の一助となりますよう、

①「47都道府県等の独自の支援策(農林漁業者・食品関連事業者関連)について」

②「47都道府県の休業要請等と休業要請等に関する主な支援策」をお届けいたします。(下記参照)

<2つの資料に関する留意点>

- ・ ①の資料は、農林漁業者・食品関連事業者が活用できる地方公共団体の支援策について、農林水産省がとりまとめたものであり、地方創生臨時交付金の活用が予定されているものに限らず、これまで把握できた支援策を可能な限り掲載しています。
- ・ ②の資料は、各都道府県の休業要請等及び休業要請等に関する主な支援施策の公表資料について、農林水産省がとりまとめたものです。
- ・ ①、②の資料は、下記農林水産省ホームページにて公表するとともに、地方農政局等を通じて地方公共団体にも配布しております。

https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/support.html

(※「都道府県・市町村等による支援策等」の箇所)

実施計画は、地方公共団体が、各地域の実情に応じ、必要な事業について、創意工夫を凝らして作成することができるものであり、①、②の資料や、内閣府から示されている事例集に記載がないからといって、本交付金の対象にならないわけではありません。

会員各位におかれましては、3月及び4・5・6月の学校臨時休業に伴う影響が及んでいる事業者も少なくないことと存じます。事業継続の観点から、現在第2次申請が行われている学校臨時休業対策費補助金(3月分)と併せて、地方創生臨時交付金を活用して行われる地方公共団体による支援等についても引き続き各自治体の学校設置者にご相談されますよう勧奨致します。

「下請事業者との取引に関する調査」が行われます！

＝中小企業庁＝

中小企業庁では、下請法に基づき毎年度実施している書面調査である「下請事業者との取引に関する調査」を令和2年度から全てオンライン調査に改め、各業界等における親事業者に対してオンライン調査を浸透させる目的で、関係事業者団体の活用を通じ徹底した周知活動を実施することで本調査へのオンライン回答を促そうとするものです。（貴社が対象期間中に下請取引を行っていない場合、事業活動を終了している場合、資本金または出資の総額が1,000万円以下の場合もその旨の報告が必要となります。）

会員各位におかれましては、同調査の趣旨を踏まえ、下記の通知が送付された際には、オンラインにより調査用サイトにアクセスしご報告につき御協力方よろしくお願いいたします。

経済産業省
20200503 中序第2号
令和2年5月25日

代表者 殿

中小企業庁長官

下請事業者との取引に関する調査について

本通知を受領した事業者は必ずお返しの内函を自封し、事業の状況について報告してください。

本調査に関する留意点

- 本通知は、親事業者となりうる資本金1,000万円を超える事業者に対して送付しております。自認の結果、親事業者に該当しない場合も、その旨の報告が必要となります。
- 本調査では、令和5年8月1日から令和2年3月31日までの取引について報告してください。
- 貴社が対象期間に下請取引を行っていない場合、事業活動を終了している場合又は資本金の額（又は出資の総額）が1,000万円以下の場合も、その旨の報告が必要となります。
- 本調査は、近時の経済情勢の変化に伴い、取引環境に変化がある場合も考えられることから、例えば過去の調査で親事業者に該当しない旨を回答した場合でも、報告を求めています。
- 本調査はすべてオンラインにて実施しております。調査票や調査用紙等の郵送はしていません。詳細は内函をご覧ください。
- 御報告いただいた内容については、下請法に基づく調査の目的以外は一切使用しません（消費者に関する内容については、消費者転嫁対策特別措置法に基づく調査の情報として使用する場合があります。）。

郵便はがき

料金別納郵便

〒000-0000
〇〇県〇〇市〇〇〇〇〇〇

株式会社〇〇〇
法務/経理 ご担当 様
(整理番号: 〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇-〇〇)

重要 ※内面も含め、必ずご一読ください※

「下請事業者との取引に関する調査」について

本調査は、下請代金支払遅延等防止法第9条第2項の規定に基づき実施するものであり、貴社が「親事業者」となる事業者間取引について、本調査に報告する義務があります。詳細ははがきを開封のうえ、記載を参照し、報告してください。

提出期限: 8月6日(木)

【調査主体】 中小企業庁

【本通知に関するお問い合わせ先】
「下請取引状況調査事務局」
〒 東京都千代田区〇〇〇 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇
受付時間: 月曜～金曜 9:30～12:00、13:00～17:30
※ただし、土日祝日を除く
※お問い合わせ時には社名とともに表面の整理番号を伺います。

※上記ハガキが送られてまいります。

⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 早めのご準備を!!

加工食品への原料原産地表示の完全施行は2022年度(令和4年度)に、
新たな遺伝子組換え食品表示制度についても2023年度(令和5年度)に
それぞれ施行されます!!

令和2年3月31日に閣議決定された消費者基本計画では、標記2つの食品表示制度改正に向けて、事業者が速やかに従前の制度から新しい制度に移行できるよう、関係機関が連携して事業者に対する周知を図るとともに、消費者への普及啓発により理解促進を図ることとされております。

食品表示制度の改正も消費者の理解が及ばなければ何の意味をなさないことから、全豆連ではかねがね関係省庁に対し、食品表示の改正に関して制度設計を行うのであれば同時に消費者への啓蒙も推進していただきたい旨申し上げております。新食品表示法の理念に則り、消費者・事業者双方にとって“わかりやすい”表示が求められている今日、何のための、誰のための表示なのかが改めて問われています。



豆腐議連／小池百合子 顧問が東京都知事に再選

日本の豆腐文化を守る議員連盟（豆腐議連）顧問の小池百合子東京都知事が、7月5日（日）に投開票が行われた東京都知事選挙で、過去最多となる22人の立候補者のなか次点と4.3倍もの圧倒的な得票差で再選されました。新型コロナウイルス感染症は首都圏において増加しており、東京オリンピック・パラリンピックを控え首都・東京の未来が小池都知事の双肩にかかっております。



推薦状を持参する政治連盟関係者

全国豆腐業界政治連盟では、東京都知事選挙告示前日の6月17日（水）、東京都庁を訪問し、日本の豆腐文化を守る議員連盟（豆腐議連）顧問であります小池ゆりこ候補への推薦状をお渡し致しました。新型コロナウイルス感染症問題対応による過密スケジュールのため小池都知事に代わりご対応いただいたのは、同じく豆腐議連の顧問である保坂三蔵元参議院議員のご子息で、都民ファーストの会／組織対策本部責任者・保坂まさひろ都議会議員（台東区選出）と同事務局長・村松一希都議会議員（練馬区選出）。

同政治連盟からは、代表し大石眞太郎（全豆連理事）、青山 隆（全豆連相談役）、橋本一美（全豆連業務執行理事）の各氏と事務局がお伺いいたしました。席上、コロナ過にある豆腐業界の現状や東京都による学校臨時休業対策費補助金の運用等について意見交換が行われ、両都議会議員から「是非ご相談のうえ我々を活用していただきたい」とのありがたいお言葉を頂戴致しました。

食品関連企業の皆様

＝農林水産省消費・安全局 食品安全政策課＝

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、テイクアウトにより自宅で食事をされる方が増えています。

一方、この梅雨から夏場にかけて、気温や湿度が高くなり、食中毒のリスクがより高まることから、消費・安全局 食品安全政策課では、TwitterやFacebookにより消費者の皆さんに対し、テイクアウトを利用する際の食中毒予防に向けた情報発信を行いました。

つきましては、食品関連企業の皆様におかれましても、消費者の皆様がテイクアウトでおいしく食事を召し上がっていただけるよう、ご協力の程よろしくお願いいたします。



外国人材受入総合支援事業

飲食料品製造業分野及び外食業分野

特定技能に関しまして、本年度事業で飲食料品製造業分野及び外食業分野において就労する外国人が働きやすい環境を整備するため、相談窓口の設置、優良事例の収集、セミナー等の開催が予定されております。

この度、本事業を運営する株式会社 JTB がサイトを公開いたしましたので、ご連絡いたします。

<https://www.lapita.jp/sghr/maff/>

本事業のうち、相談窓口については利用可能（電話・メール）ですのでぜひご活用ください。（無料です）

優良事例紹介を含むセミナーについては、秋以降に開催予定とのことです。

事業者様向けの相談窓口について

株式会社 JTB 03-6630-8179

maff-gaikokujinnzai@jtb.com

メールでのお問い合わせの際には、必ず以下の項目・内容をご記載ください。

【件名】企業向け農林水産省特定技能外国人相談窓口問い合わせ

①企業名 ②住所 ③電話番号 ④氏名(ふりがな)⑤受入れを検討している分野(※次よりご選択ください【飲食料品製造業／外食業／その他】)⑥お問い合わせ内容

事業者様向け対面窓口について

※新型コロナウイルス感染症の拡大による政府の指針に基づき、当面の間、全国の対面での相談窓口を休止しております。現在、オンラインコミュニケーションツールを使用した対面相談を受け付けております。ご希望の方は電話またはメールにてお問い合わせください。

全国にて対面窓口も受け付けております。(現在は受付を休止しております)

ご希望の場合は、上記電話番号宛にご連絡の上で、必ず事前予約をお願いいたします。ご予約なしでのご相談はお受けいたしかねますので、十分にご注意ください。

窓口設置地域：札幌／仙台／東京／名古屋／金沢／大阪／広島／福岡

豆腐マイスターNEWS

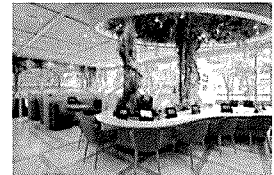
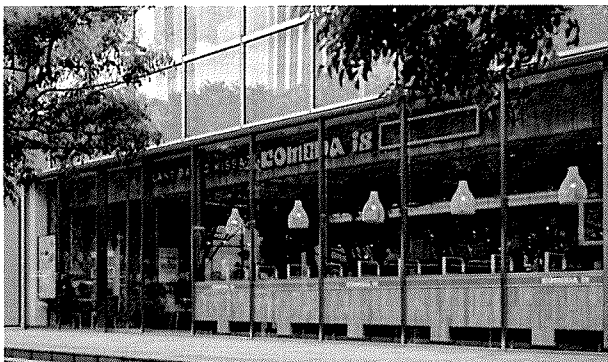
(一社) 日本豆腐マイスター協会/とうふプロジェクトジャパン(株)が協力しています!!

＼お肉を休む日をつくらう。／

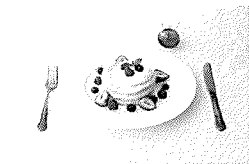
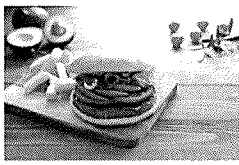
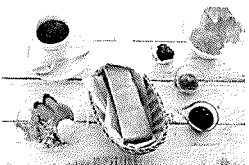
プラントベース(植物由来)100%メニュー。地球とくつろぐ喫茶店 『KOMEDA is □東銀座店』を7月15日(水)にオープン

～サステナブルな社会のために、環境に配慮した新業態～

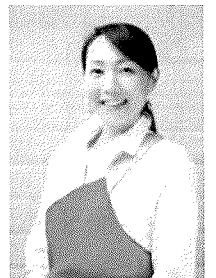
(株)コメダ [本社: 愛知県 臼井興胤代表取締役社長]は、原材料をプラントベース(植物由来)とした新業態ブランド『KOMEDA is □(コメダイズ)』(<https://komeda-is.com>)を2020年7月15日(水)、東京・東銀座(東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア1階)にオープンいたします。



美味しいコーヒーと落ち着ける空間で、日々の生活に「くつろぎ」を提供してきたコメダ。そのコメダが、「地球とくつろぐ」ことを目指してつくったのが、プラントベース喫茶店の「KOMEDA is □」です。環境負荷の少ない「プラントベース(植物由来)」という食スタイルを、美味しさと食べごたえにこだわるコメダらしいメニューとして「いつものくつろぎ」とともに提供することで、サステナブルな社会の実現を目指していきます。地球にいいコトをもっと気軽に、これから先もずっと続けられるように。コメダらしい取り組みで、地球環境に寄り添っていきます。



フードメニューの監修は、(一社) 日本豆腐マイスター協会/廣瀬ちえ理事(べっぴんプラス(株)代表取締役/CHIE' S KITCHEN)が協力、一年の歳月をかけ開発しました。環境負荷の少ない植物由来メニューで健康的かつ“美味しい”ことにこだわり、大豆・豆乳が活用されていて、まさに「べっぴん」(別品)な品揃えとなっています。代表理事磯貝が顧問となり、プロジェクトに協力、既存のコメダにはないお酒のメニューがあることと、おつまみに豆腐のから揚げや油揚げのピザもあります。



TOFU
MEISTER

<https://mytofu.jp/>

豆腐の伝道師、続々誕生、豆腐マイスター
は、現在、3,296名 となりました。

問い合わせ先: 一般社団法人 日本豆腐マイスター協会(磯貝まで)

tofupj@mytofu.jp TEL: 050-3786-1028 FAX: 050-3737-9594

全豆連の販促・食育ツール、ご活用ください！

★ 食育用小冊子「知っているかな どうぶのひみつ」

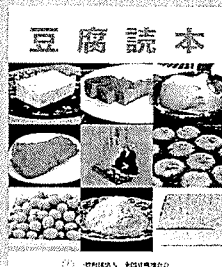
この冊子は、かねてより学校教育の現場からも要請をいただき、未来の消費購買層でもある低年齢層への啓蒙普及に資するもので、日本の豆腐の良さをわかりやすく伝えることを目的としております。乳幼児期は親からの受け身による“食べる食育”が主体ですが、就学時からは“学ぶ食育”のためのマンガ本形式の食育ツールとなっております。

B5版・全12頁 価格¥100円+（税・送料）



★ 「豆腐読本」 お手元に「豆腐読本」、比類ない一書です！！

豆腐油揚製造事業者、業界関係者必携の“バイブル”！

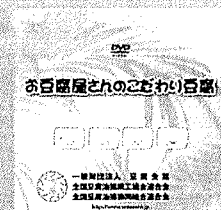


基礎知識から豆腐の歴史、豆腐一般、豆腐の材料・資材、豆腐製造に使用する機械・器工具、豆腐製造法、豆腐の品質管理、関係法規、開業支援、豆腐製造に関する各種トラブルQ&A、豆腐の美味しいレシピ等専門的分野に至るまでを網羅した比類ない一書です。

A4版・全163頁 価格¥3,000（会員は¥2,500）+（税・送料）

★ DVD「お豆腐屋さんのこだわり豆腐」

- | | | |
|--------|---|--|
| 《収録内容》 | <input type="checkbox"/> とうぶのうた | <input type="checkbox"/> 職人がつくる本当においしい豆腐 |
| | <input type="checkbox"/> 豆腐の歴史 | <input type="checkbox"/> タメになるおとうぶクイズ |
| | <input type="checkbox"/> 豆腐でビューティー&ヘルシー生活 | <input type="checkbox"/> 荻原井泉水の言葉 |
| | <input type="checkbox"/> 家族で楽しく豆腐をたべよう！ | |
| | <input type="checkbox"/> ALL PLAY | <input type="checkbox"/> ダイジェスト |



価格¥650+（税・送料）

このDVDは、こだわりを持って製造している豆腐製造事業者が大量生産・低価格商品との商品の違いや高付加価値製品の優位性をPRするために、一般消費者、学校・料理・栄養関係者向けにわかりやすく解説した内容（上記参照）となっております。

★ 「豆腐売りの喇叭(ラッパ)」すとらっぴ

大好評！



「ト～、フー」と、ちゃんと鳴ります！本物顔負けの音色♪

ラッパのミニ解説付き・個別包装済・製造物責任（PL保険）加入済
（全長6cm×最大幅2.5cm×最大厚さ2cm）

価格¥500+（税・送料）

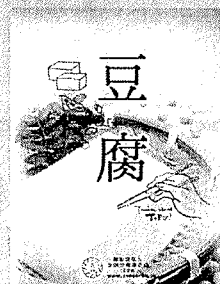
ご要望により、卸(1ロット100個～@¥450(税・送料)を始めました！

豆腐販売の引き売り（移動販売）に使用されておりました豆腐売りのラッパは、響き渡るその音色から売り子の声や街の喧騒といった古き良き時代の情景とともに、日本の原風景までも彷彿させます。近年になり、その懐かしさと相まって古くて新しいツールとして魅力、移動販売を中心にその需要が広がっております。

★ 冊子「豆腐」新栄養成分表を収載、改訂第6版、好評頒布中！

豆腐製品に関する一般向け総括的冊子「豆腐」がリニューアルしました。改訂第6版となる同誌には、新たに油揚・厚揚・がんもどき等の一般的な製法や新しいレシピ集、統計データなどが収載されております。消費者庁のポータルサイトにも登録されており、広く消費者、料理・栄養関係者の要請にも対応しております。豆腐マイスター講座でも活用されています。

A4版・全36頁。価格¥500（会員は¥300）+（税・送料）



いずれも豆腐製造事業者・関係各位はもとより、小・中学校などでの豆腐作り体験教室や一般消費者に向けた豆腐のセミナー等「食育」の活動や各種イベント、勉強会、そしてお得意様向けのグッズとして店頭での活用等にお役立てください。お問い合わせ・ご注文は、

全豆連：TEL03-3833-9351 またはFAX 03-3833-9353へ！